

B型肝炎ウイルスコア抗体キット

# マイセル anti-rHBc

PHA法による抗HBc抗体測定用試薬

HBc抗体はB型肝炎ウイルス (HBV) のコア抗原に対する抗体として産生されます。HBc抗体の検出はHBV感染の既往、初感染発症と持続感染キャリアからの発症の診断等に欠くことの出来ないものです。

本試薬は遺伝子組み換えHBc抗原を用いた受身赤血球凝集反応 (Passive Hemagglutination : PHA法) に基づくHBc抗体測定用試薬です。

## 使用目的

血清、血漿中のHBc抗体の測定

## 特徴

- 操作が簡便で大量検体のスクリーニング処理が可能
- 1時間以内の短時間判定が可能
- 低力価のHBc抗体をRIA法並の感度で検出
- 確認試験を行うことにより、結果の信頼性が向上
- 定量試験も実施可能

## キット構成

400テスト用

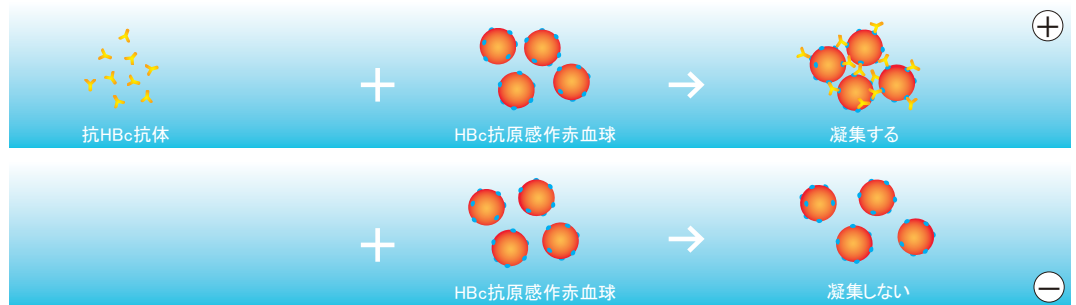
- |  |       |    |
|--|-------|----|
| 1. HBc抗原感作赤血球<br>精製HBc抗原感作赤血球            | 2 mL  | 1本 |
| 2. 緩衝液<br>動物血清含有りん酸塩緩衝液                  | 50 mL | 3本 |
| 3. 標準抗HBc抗体<br>精製抗HBcヒト抗体 (抗体価: 2°PHA単位) | 1 mL  | 1本 |
| 4. 確認用HBc抗原<br>精製HBc抗原                   | 10 mL | 1本 |
| 5. スポイト                                  |       | 1本 |



## 測定原理

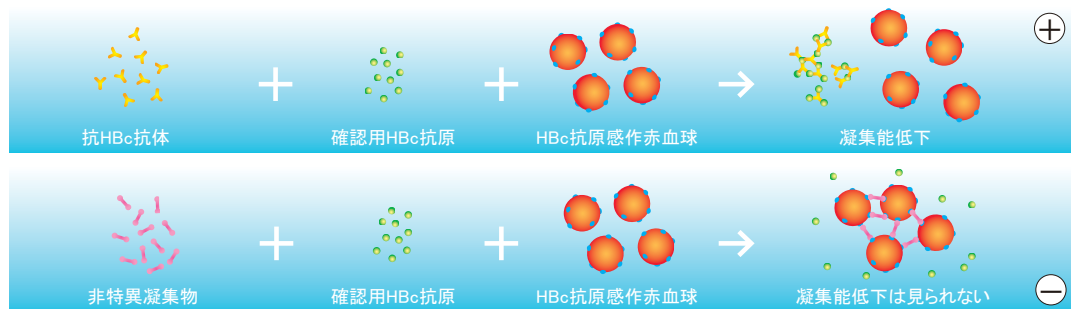
### スクリーニング

HBc抗原感作赤血球の凝集の有無を調べます。被検検体中に抗HBc抗体が存在すると、感作血球は凝集します。



### 確認試験

確認用HBc抗原を用いて凝集阻止試験を行うことにより、凝集が特異的な抗原抗体反応によるものであることを確認します。抗HBc抗体による凝集の場合、確認用HBc抗原の添加によって、抗HBc抗体が消費され、凝集価の低下がみられるが、非特異的な凝集の場合には凝集は阻止されません。



### 定量試験

スクリーニング又は確認試験で陽性と判定された検体の最終凝集価を求めます。

#### <主要文献>

- 1)Pasek M, et al.: Hepatitis B virus genes and their expression in E. coli. Nature **282**: 575-579, 1979.
- 2)Matui T, et al.: Nude mice bearing human primary hepatocellular carcinoma that produces hepatitis B surface, core, and e antigens, as well as deoxyribonucleic acid polymerase. Gastroenterology **90**(1): 135-142, 1986.
- 3)真弓忠、吉澤浩司、宮川侑三: B型肝炎ウイルス感染の基礎と臨床. 日本医師会雑誌 **83**: 691-712, 1980.

### 製品情報

製品コード	品名	包装	貯法	有効期間	JANコード
1A22-02	マイセル anti-rHBc	400テスト	2~8℃	1年間	4987591011089

#### ● B型肝炎関連試薬(体外診断用医薬品)

製品コード	品名	包装	貯法	有効期間	JANコード
1AA1	マイセル II HBsAg	100テスト	2~8℃	1年間	4987591011119
1AA3	マイセル II HBsAg	1000テスト	2~8℃	1年間	4987591011133
1AB1	マイセル II antiHBs	100テスト	2~8℃	1年間	4987591011157
1AB3	マイセル II antiHBs	1000テスト	2~8℃	1年間	4987591011171

製造販売元

 株式会社 特殊免疫研究所